

# Maz-motte

名古屋JCがつくる広報誌 マズモッテ

VOL.1  
2024.2.28



私たちだからできること  
名古屋に灯そう「希望の光」

公益社団法人名古屋青年会議所2024年度（第74年度）スローガン



公益社団法人名古屋青年会議所  
第74代 理事長 安井 琢磨

“世界に誇れるマチ、  
一人の子どももも  
死なせないマチ、  
ナゴヤ”

名古屋市長  
河村 たかし



年頭にあたり、謹んでご挨拶を申し上げます。

まずは、今年も「フレミアム商品券」を発行いたします。今回で3回目、貢物還元額200億円の実現であり、「フレミアム商品券、市民税減税、コロナ禍の融資」の総額1兆円を超える取組みを基に、さらにはナゴヤの経済を盛り上げてまいります。

昨年10月に杭州アジア・アジアバラ競技大会が閉幕し、愛知・名古屋大会の開幕まで残り3年を切りました。その後にはリニア中央新幹線の開業が控えており、ナゴヤがより一層世界に開かれ、魅力あふれる都市となるよう、盛り立ててまいります。

その上でも、名古屋城木造天守復元事業は、ナゴヤにとって大きなミッショングです。

昭和5年に城郭として国宝第1号に指定された名古屋城は、昭和実測図などの史資料が残されており、蓋然性の高い復元が可能な唯一無二の城です。昨年は名古屋城バリアフリーに関する市民討論会において、差別発言があり、私をはじめ、その場にいた職員の対応等が問われております。しっかりと市民討論会当日の出来事に向き合い、人権意識の向上に努めます。その上で、できるだけ多くの市民の皆様へ説明し、ご理解を得られるよう努め、名古屋城木造天守復元事業を進められるよう、邁進してまいります。

令和6年度からキャリア教育の時間を「キャリアタイム」と名付け、「ナゴヤキャリアタイムサポーター」として、企業等に

ご協力いただき、仕事の内容等を知る機会を提供します。私も、全力で応援をし、「一人の子どもも死なないマチ ナゴヤ」を実現することともに、世界の産業をリードしていくといった夢や希望に満ち溢れた人材を創出すべく尽力します。

新春を迎えて



愛知県知事  
大村 秀章

また、「少子化対策パッケージ」や「休み方改革プロジェクト」など、時代の流れを見極めながら、愛知が「ファースト・ベンディング」となり、様々な取組に果敢にチャレンジした1年でもありました。

「S T A T I O N A-i」が開業します。世の中から、最先端の技術・サービス、人材愛知に呼び込み、イノベーションを次々創出することで、更に人材が育ち集まつくる、こうした人材の好循環を生みだす、異なる愛知の成長につなげてまいります。

世界はグローバル化やデジタル化の加速で、速度的な進展、SDGs実現に向けた潮流など、大きく変化をしています。今年も、ビッグプロジェクトを着実に進めるとともに、新時代を担う人材の育成、発掘に力を注ぎ、「日本一元気なあいだ」の実現を目指してまいります。

また、社会インフラ整備や農林水産業の振興、教育、女性の活躍、医療・福祉、感染症対策、環境・雇用、多文化共生、防災・交通安全、東三河地域の振興など、県民の皆様の生活と社会福祉の向上にも力を注いでまいります。

# JUNIOR CHAMBER INTERNATIONAL NAGOYA 2024

というスローガンを掲げ、2024年度の運動を展開してまいります。私の考える希望とは、自らの手で自分の人生や住むまちをより良くすることができるという実感のことです。人々に希望をもたらすには、その人が直面する課題の解決や目指す未来の実現につながる道筋を示す必要があります。私たち、名古屋青年会議所会員が率先して行動し、希望あふれる名古屋のまちの実現に向けて挑戦を積み重ねることで、周りの人々に希望をもたらすことができます。このような時代だからこそ、名古屋青年会議所は市民に希望をもたらす存在でなければなりません。

えていかなくてはならないと考えます。

私たちだからできること  
名古屋に灯そう「希望の光」

次に「国際」です。

次に「都市活性」です。

希薄化する人々のつながりや新しい体験の不足、まち独自の魅力低下といった課題は市民の生活満足度を低下させ、まち全体の活力を落としてしまいます。多様な体験と人々の交流の機会を増やすことは、活気あふれるまちの形成につながります。例えばスポーツのような多くの人が熱中できる活動を都市の魅力とすることで、人々をつなげ、まちに新たな活気を生み出すことができます。また、移動手段の多様化と利便性の向上は、各地へのアクセスが容易になり、新たな体験や活動の機会の増加につながります。さらに、まちがもつ特性を引き立てる取り組みを進めることで、人々が名古屋に訪れる機会を創出することが可能となります。まちの魅力を捉えながらし、人々が集つ活気に満ちたまちを目指してまいります。

戦する選択肢が狭まりやすい現実があります。教育によって得られた知識や経験は、思考や行動の範囲を広げ、将来の選択肢を増やす手助けになります。科学技術の発展や情報過多により、社会で必要とされる力やそれを身につけるための教育にも変化が生じています。創造性を尊重した教育は自分自身の力を信じ、未来を見据える力を育む上で欠かせないものです。教育は希望につながる重要な要素です。すべての子どもたちに希望につながる学びを得る機会を提供してまいります。

結びに、市民の皆様、関係諸団体の皆様、会員の皆様におかれましては、本年度も、公益社団法人名古屋青年会議所の運動への深いご理解と、多大なるご支援を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

次に  
【教育】です。

平素は、公益社団法人名古屋青年会議所の活動に多大なるご理解とご協力を賜りまして、厚く御礼申し上げます。謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の拡大により、社会や経済は混乱し、市民生活に多大な影響がありました。昨年5月に厚生労働省が新型コロナウイルス感染症を5類感染症に変更する等回復傾向にあります。しかし、世界情勢は不安定でウクライナ情勢は収束の目途はなく、中東地域では新たに紛争が勃発しました。国内では少子高齢化に歯止めがかかるず、経済の低成長が続き、閉塞感に見舞われています。社会が混沌としている今こそ、名古屋青年会議所がまちを支

経済活動は私たちの生活の維持と社会の発展に不可欠です。一方で経済の停滞は、社会全体に閉塞感を引き起こし、人々の挑戦する気力を奪ってしまいます。経済の革新を進めることが閉塞感を打破し、希望が生まれ出すことにつながります。社会が移り変わり、求められる経済活動も変わる上で、変化に適応し活躍できる人材を育成続けていくことが新たな価値を創造するところとなります。こうした時代に即した新たな価値の創造を通じて、持続可能な成長につなげていきたいと考えております。



公益社団法人名古屋青年会議所  
第74代 理事長 安井 琢磨

日本青年会議所 基本理念

## 親切心が織りなす豊かさで笑顔あふれる未来へ

公益社団法人日本青年会議所 第73代会頭



日本青年会議所では、「親切心が織りなす豊かさで笑顔あふれる未来へ」を基本理念に掲げ、一人ひとりの会員が優れたりーダーシップを開拓することを目的とし、素朴で純粋な親切心をもつて、各地の皆様と手を取り合い、明るく豊かな社会を実現させることを期待申し上げます。また、貴青年会議所に心から敬意を表すると共に万全の態勢で連携をさせていただければ幸いです。

日本青年会議所が、本年度、安井琢磨理事長のもと、基本理念に「一人ひとりの心に希望の光を灯そう」と名古屋を動かす大きな力となる」を掲げ、明るい豊かな社会を実現するため、仲間と共に地域の課題解決に果敢に挑戦し、希望に満ちた運動を展開されることをご期待申し上げます。多くの仲間との挑戦による成長を掲げ、より良い未来に向けた行動を起こそうとされている貴青年会議所に、心から敬意を表すると共に万全の態勢で連携をさせていただければ幸いです。



未来の笑顔のために

氏の皆様にとつて本年が素晴らしい一年となられますことを心よりご祈念申し上げます。

Be the Leader

2024年 年頭所感

## 「勇気をもって 変革と挑戦を」

名古屋商工会議所  
会頭 嶋尾 正



### 【当地の景況について】

一方で、ウクライナや中東情勢等により、世界経済の先行きへの不透明感が増す中で、中小企業を始め、多くの企業では物価高や深刻化する人手不足への対応などが課題となつており、円安による輸入物価の上昇も重なつて、経営環境は一層厳しさを増しています。

また、経済活動の本格回復に伴い、コロナ禍で打撃を受けたサービス業の景況感は改善していますが、昨今の人手不足で十分なサービスが提供できず、せっかくの需要を取りこぼしている状況にあります。さらには、今年4月には物流業界に働き方改革関連法の「時間外労働の上限規制」が適用され、輸送能力の不足が懸念されるなど、人手不足の問題は産業界全体で解消していかなければならぬ課題となっています。

### 【勇気をもって経営の変革と挑戦の実行を】

このよろんな先行きが見通せず変化の激しい時代だからこそ、私たち企業経営者が自らの努力と元氣、知恵と工夫を発揮し、この難局に対処していくことが重要です。とりわけ意思決定の速さや変化への柔軟な対応が優れている中小企業こそ、そのメリットを活かし変革と挑戦の場を広げていけるものと思います。

昨年は5月に新型コロナが5類に移行し、経済活動が本格的に再開され、当地域にも人や物の動きが戻って参りました。各種イベントも制限なく行なわれ、コロナ禍で大きな打撃を受けた宿泊業や娯楽業もコロナ前の水準に近づくなど、消費者のマインドも上向いました。

現在、自社の製品・サービスに対して取引価格の適正化を行ない、経営の安定化を図るとともに、デジタル技術などを活用して生産性や付加価値の向上に取り組むことが求められています。

挑戦や成長の原資を確保していただくために、中小企業の皆さんには勇気をもって自社の製品・サービスに対して取引価格の適正化に取り組んでください。商工会議所として「パートナーシップ構築宣言」の理解促進を通じて機運の醸成に努め、サプライチェーンの取引先や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めていくよう力を尽くして参ります。そして、経営指導員による巡回・窓口相談を軸にしながら、引き続き中小・小規模事業者に寄り添う「伴走型支援」に注力するとともに、金融・税務・法律・経営・労務など幅広い分野にわたる経営相談などの事業を実施しサポートいたします。

### 【中小企業への支援】

さらには、中小企業のデジタル化の推進について支援を加速して参ります。業務の省力化や業務プロセスの改善といった生産性の向上に加え、サービスの高付加価値化が期待されることから、経営資源が限られる中小企業こそメリットが享受できるものと思われます。「P-iT-Nagoya」や「DX推進トライアル事業」などを通じて、ーー利活用の可能性を感じてもらう「デモ体験から実際の導入まで、企業の取り組み状況に応じたサポートを行ない、その知見やノウハウを紹介

ていたくことで、これから時代の飛躍に繋げほしいと思っております。

### 【取引価格適正化の推進】

現在、自社の製品・サービスに対して取引価格の適正化を行ない、経営の安定化を図るとともに、デジタル技術などを活用して生産性や付加価値の向上に取り組むことが求められています。

挑戦や成長の原資を確保していただくために、中小企業の皆さんには勇気をもって自社の製品・サービスに対して取引価格の適正化に取り組んでください。商工会議所として「パートナーシップ構築宣言」の理解促進を通じて機運の醸成に努め、サプライチェーンの取引先や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めていくよう力を尽くして参ります。そして、経営指導員による巡回・窓口相談を軸にしながら、引き続き中小・小規模事業者に寄り添う「伴走型支援」に注力するとともに、金融・税務・法律・経営・労務など幅広い分野にわたる経営相談などの事業を実施しサポートいたします。

して参ります。

また、「コロナ禍」によって取引先の減少でお悩みの企業や、時代に合わせた新商品・新サービスの開発・販売に挑戦する企業に対し、「メッセナゴヤ」や「売り込み・商談マーケット」などの開催により、ビジネスチャンスの拡大や人脈づくりの支援に注力するとともに、広く商業の振興に努めて参ります。

### 【都市の魅力の向上と基盤強化】

今年3月にはジブリパークの全面オープニングが控えており、当地への誘客の起爆剤として期待できます。今後、数年にわたり、ラグジュアリーホテルの開業が続くなど、リニア開業を見据え、多くの人に「行ってみたい」と思われるような受け皿が整ってきます。こうした流れをチャンスと捉えて、さらなるインバウンドの呼び込みや中部国際空港の早期開業、名駅のスーパーターミナル化、高速道路を始めとする高規格道路の整備促進、さらに東京一極集中の是正など関係機関との連携のもと推進して参ります。

### 【むすび】

今年は干支でいうと「甲辰(きのえ・たつ)」の年です。この干支は「成功に繋がる芽がどんどん育っていく」という縁起の良さを表しています。皆様におかれましては、この変化の激しい環境の中でも、果敢に挑戦して、力強く前進できる一年にしていただきたいと思います。

今年も会議所活動に対する一層のご理解とご支援をお願い申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

# 2024年度 出向者一覧

公益社団法人日本青年会議所

 <p>内部会計監査人グループ 副代表 油谷 景子</p>	 <p>内部会計監査人グループ 小幹事 貝沼 宏徳</p>	 <p>内部会計監査人グループ 小幹事 折口 隼取</p>
 <p>内部会計監査人グループ 小幹事 安田 和馬</p>	 <p>組織情報発信会議 議長 宮地 宏明</p>	 <p>JCI関係委員会 委員長 富永 晃司</p>
 <p>GX推進委員会 副委員長 日高 力哉</p>	 <p>ワークライフバランス向上委員会 副委員長 社本 崇志</p>	 <p>稼ぐ人財育成委員会 副委員長 山口 敬</p>
 <p>スポーツ推進委員会 副委員長 村瀬 悠馬</p>	 <p>褒賞委員会 副委員長 山田 真也</p>	 <p>国際ビジネス委員会 副議長 永島 詳大</p>
 <p>グローバルピース委員会 副委員長 男城 月菜</p>	 <p>持続可能な国際開発委員会 副委員長 金井 浩高</p>	 <p>新JCビル建設委員会 副委員長 長戸 夕奈</p>
 <p>総務委員会 副委員長 山中 崇裕</p>	 <p>組織情報発信会議 総括幹事 成瀬 寛展</p>	 <p>JCI関係委員会 総括幹事 中野 雅仁</p>

公益社団法人日本青年会議所 東海地区協議会



顧問

中山 隼人

公益社団法人日本青年会議所 東海地区 愛知ブロック協議会

監査担当役員 深澤 和将	 地域連携拡大委員会 委員長 徳石 翔太	 地域連携拡大委員会 総括幹事 川津 友斗
地域連携拡大委員会 運営幹事 笛本 和義	 地域連携拡大委員会 会計幹事 更谷 孝光	 ブロックアカデミー委員会 副委員長 柴原 一晃
プロックアカデミー委員会 塾幹事 蒲 和也	 ワクワクリーダー育成委員会 副委員長 本田 大三	 ブロック大会運営委員会 副委員長 浅井 篤史
国際連携拡大委員会 副委員長 星野 輝	 強いあいのち確立委員会 副委員長 澤田 良樹	 事務局 監査担当役員補佐 伊藤 淳
事務局 監査担当役員補佐 西村 宜起	 事務局 監査担当役員補佐 道川内 充	 事務局 監査担当役員補佐 山田 雄大
事務局 監査担当役員補佐 大倉 卓也	 事務局 監査担当役員補佐 三島 悠生	 事務局 監査担当役員補佐 南 昌秀

敬称略。なお、スペースの都合上、スタッフ出向者のみご紹介させていただきます。

東海地区協議会 基本理念

# 支え合いから高め合う力へ 笑顔あふれる東海の創造



公益社団法人日本青年会議所  
東海地区協議会

会長  
八代 宗太郎

謹んで新年のお喜びを申し上げます。平素より東海地区協議会の運動への格別のご理解とご高配を賜りまして厚く御礼申し上げます。また貴青年会議所より多くの出向者を東海地区協議会にご輩出いただき、心より感謝申し上げます。

これまで我々の住まう東海地区では、人口減少や少子高齢化、格差拡大、自然災害など様々な現象が起きてきました。そのような中で、2020年初頭、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う世界恐慌と社会閉鎖が起きました。この未曾有の変化に、日本各地で様々な人びとが支え合ふことで、变化に対応して困難を乗り越えてきました。しかし、「コロナ禍前の経済や社会を取り戻す道のりは、さらに厳しいものになるでしょう。それを乗り越えるためには、今までの困難を乗り越えた支え合いの力を超える、互いに高め合う力が必要になります。東海地区協議会ではこの「高め合う力」をテーマに一年間活動してまいります。

事業を展開いたします。まずは「経済」と「人材」の2つの地区独自の事業を展開いたします。「経済」については、協創と投資をテーマに、実現させたいビジネスプランをもつて、市町を募り、実現するまで導きます。「人材」については、東海地区内の企業で働く若年層に対し、国際交流を通じて、今後加速する産業構造の転換に適応することができる人財となる機会を創出します。そして最後に、東海地区的運動の伝播と浸透の場の創出として、「東海コンファレンス2024」を岐阜の地にて開催いたします。会員の皆様におかれましては、是非とも東海地区協議会の運動に対しまして、ご理解ご協力いただきますようよろしくお願ひ申し上げます。

結びに、安井琢磨理事長が目指される024度の事業、運動が素晴らしい成果を残せることを心からお祈り申し上げます。そして、皆様のご健勝と社業のさらなる飛躍を祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

新年おめでとうございます。平素より、公益社団法人日本青年会議所東海地区 愛知ブロック協議会の活動と運動に対し、格別のご理解とご協力を賜りまして心より御礼申し上げます。また監査担当役員として深澤和将君、地域連携拡大委員会委員長として徳石翔太君をはじめとする多くの出向者をご輩出いただいていることも重ねて御礼申し上げます。

なることで、もつと楽しい愛知を未来につなげます。

愛知ブロック協議会  
2024年度スローガン

縁JOYNT !



公益社団法人日本青年会議所  
東海地区 愛知県四日市協議会

2024年度 会長  
中村 尚人

**総務グループ**

適切かつ柔軟な  
名古屋青年会議所の  
組織運営



グループ長 澤田 章弘

**教育グループ**

主体性や創造性を尊重した  
教育を提供し、子どもたちの  
将来の可能性を広げる



グループ長 石川 和寛

**都市活性グループ**

まちの新たな魅力、  
新たな体験の創出を通じ、  
活気あふれるまちをつくる

**国際グループ**

グローバル都市名古屋の創造、  
グローバルに活躍できる  
リーダーの育成



グループ長 平岩 敏明

**経済グループ**

名古屋青年会議所の  
ブランディングを図る、  
持続可能な経済活動の推進

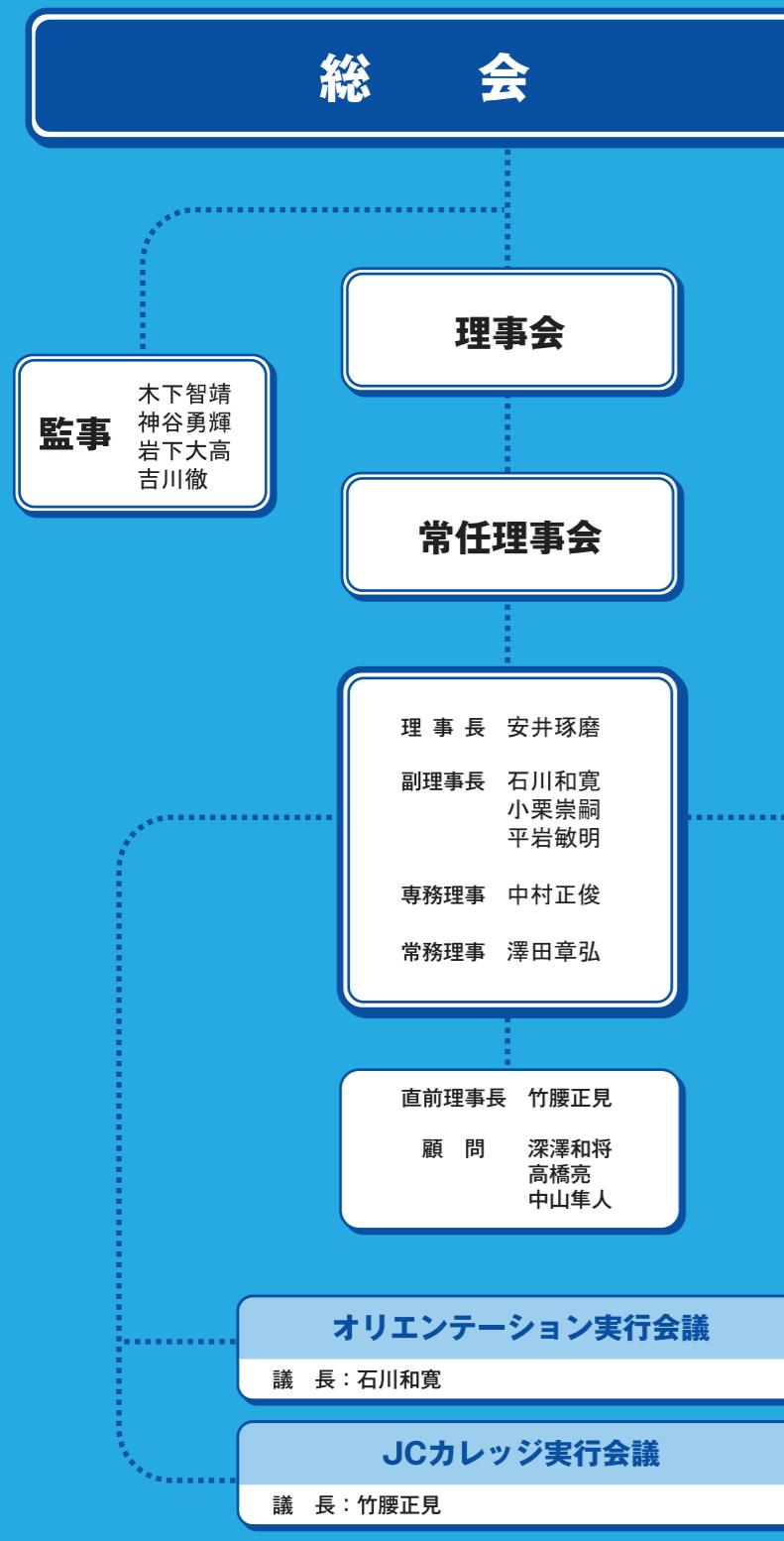


**第74年度は、5グループにて  
運動を展開し、挑戦を積み重ね、  
希望に満ちた名古屋の  
実現を目指します。**

**専務理事**

第74年度 専務理事 中村 正俊

## 公益社団法人名古屋青年会議所 2024年度(第74年度)組織図



# JUNIOR CHAMBER INTERNATIONAL NAGOYA 2024

## 賛助・協賛企業の募集について

### ■賛助・協賛について

名古屋青年会議所は、名古屋のまちを想い、活動を続けて、今年で74年目を迎えました。今後、より一層まちや市民の皆様から求められる運動を展開していくためには、単独の活動ではなく、多くの方々から共感を得て、共に活動していくことが大切であると考えています。

そこで、当青年会議所では社会課題の解決に向けて、あらゆるパートナーと連携し、新たな価値、すなわち持続可能なブランドや事業を創造していく取り組みを行っています。青年会議所運動にご賛同いただける企業・団体・個人の方には賛助として、それぞれの事業・例会にご賛同いただける方には協賛としてご支援いただき、協働して運動を展開しています。

賛助いただける利点として、当青年会議所は、600名近い青年経済人である会員から形成されており、経営者層の人間も多く在籍しておりますが、その会員に対して、貴社の活動内容や特色をアピールする機会を設けさせていただきます。また、我々は、地域との協働により、明るい豊かな社会の実現するために活動しております。

広報誌やWEBの活用により、貴社を賛助企業としてPRすることで、より一層のイメージアップを図ることができます。

### ■協賛によってなされた事業

昨年度、当会議所は、複数の事業・例会を、外部企業・団体等の協賛金に支えられて実施しました。

例えば、名古屋の魅力を発信する例会～名古屋の魅力！ポップカルチャーハイフェス～では外部の協賛を多数いただいたおかげをもって、久屋大通公園の南エリア（エディオン広場、エンゼル広場）にて名古屋で初となる、都市型花火を開催し、100,000名を超える参加者の動員を達成しました。

また、公益社団法人日本青年会議所と連携し、JCカップU11少年少女サッカーアジアパシフィック大会では8か国から参加があり、同日に開催された名古屋の国際化を推進する例会では2日間の合計で約35,000名の参加がありました。こちらの例会についても外部企業・団体等の協賛金に支えられて実施できたものになります。

### ■賛助・協賛の方法

2024年度（第74年度）では、当青年会議所の目的に賛同し、その活動を援助することによって当青年会議所の発展を助成しようとする企業・団体に対し、ご要望に応じた賛助プランをご用意しています。また、各事業・例会に対してご協賛いただく場合には、担当委員会と共にその内容を定めていただくことになります。詳細につきましては、名古屋青年会議所事務局を通して、広報委員会までお問合せください。

**お問い合わせ先** 公益社団法人名古屋青年会議所  
2024年度（第74年度）広報委員会  
メールアドレス : nagoyajc74kouho@gmail.com

**賛助企業** 株式会社大丸松坂屋百貨店  
東海東京証券株式会社

### マズモッテ定期送付ご希望の方へ

携帯・スマートフォン・パソコンからお申し込み

①QRコードを読み取って下さい→



②「マズモッテ定期送付依頼フォーム」から  
必要事項をご入力下さい。

※※QRコードでなく、直接ご入力の際は下記アドレスをご入力下さい。  
[https://www.nagoyajc.or.jp/68nendo/about/mazmotte/main\\_form.php](https://www.nagoyajc.or.jp/68nendo/about/mazmotte/main_form.php)  
※ご記入いただいた個人情報保護法に従い取り扱います。  
※公益社団法人名古屋青年会議所に関する情報提供以外の目的では利用いたしません。  
※アクセスにはご契約の通信料がかかります。

※QRコードは（株）デンソーウェーブの登録商標です。

### 名古屋の魅力を発信する情報をゲット！

名古屋青年会議所のホームページやSNSでも情報を発信中！

公式YouTube  
チャンネル



公式Facebook



公式Instagram



公式X（旧Twitter）



公式LINE



NAGOYA.JC